

「活動報告書」掲載一覧 令和7年3月～5月

金沢アートグミで開催された展示会「仮（葬）」をテレビ・ラジオで紹介しました。

川野 優里亜

石川県

公費解体された家屋の廃材をつかって“銭湯”をイメージした展示会です。

のれんに描かれているのは珠洲市の銭湯『海浜あみだ湯』。海浜あみだ湯は、その家屋の一部を引き受け燃やすことで、水を温め続けています。解体された1つ1つの家屋には、そこに住んでいた方々のたくさんの思い出が詰まっています。銭湯には欠かせないシャワーヘッドや桶、鏡や、入浴券を買う機械も置かれています。シャワーヘッドからは、能登半島地震後に収録した様々な音声が聴こえてきます。五感で楽しむことが出来る展示会でした。



思い出深い企画を提案、ご案内

生島 敏明

千葉県

イベント企画、Guruw 企画

2024年10月、わたくしが以前から声掛けしていた金沢観光を広島県の知人にこの機会に実施することにしました。一泊二日でしたがコンパクトに回れました。

わたくしは金沢にくると必ず立ち寄りますコースがあり、今回もそこからまずご案内して回りました。

（金澤神社、県立美術館の周辺や喫茶、本多の森公園、中村記念美術館、金城霊澤、鈴木大拙館、寺島蔵人邸、兼六園、大野からくり記念館、近江町市場、市場でのランチ、ひがし茶屋街）

宿泊先はあかつき屋（金沢町家ゲストハウス）

コロナもあり金沢案内をやっと実行出来まして知人ご家族にも大いに喜んでもらいました。



「活動報告書」掲載一覧 令和7年3月～5月

訪日外国人に対して石川県・金沢市の魅力をPR

竹田 順二

東京都

団体職員

訪日外国人（東ヨーロッパの大学に勤務している日本語講師）9名に対し、地方研修の訪問先として金沢を紹介しました。また、金沢訪問の前日に事前説明会を開催し、訪問先の石川県、金箔、金沢城、兼六園、武家屋敷、ひがし茶屋街等について作成した資料を用いて石川県・金沢の魅力につき説明しました。



本社（東京）における復興マルシェの開催

梅月 淳史

石川県

去る2025年3月18日、弊社本社（東京都新宿区）にて、能登半島地震からの復興をテーマにマルシェを開催しました。当日は八重洲いしかわテラス様、COREZO様に出店のご協力をいただき、500名を超える社員がマルシェに来場。石川県の特産品の数々を手にし、レジは長蛇の列となりました。また食堂では当日限定メニューの「治部煮」が振舞われ、多くの社員が舌鼓を打ちました。離れた場所であっても、関心を持ってもらうことの大切さを感じた一日でした。



「活動報告書」掲載一覧 令和7年3月～5月

SNS 投稿→9/23（月・祝）石川県小松基地航空祭

古杉 和美

東京都

金沢、航空自衛隊小松基地をテーマにして情報発信をしています。

今回は、その小松基地での一年での最大行事「航空祭」について SNS で情報発信を行いました。

このイベントでの見どころは・・・

- ・ブルーインパルスのアクロバット飛行が観られる
- ・国内唯一の仮想敵機部隊「アグレッサー部隊」が観られる
- ・その他各種航空自衛隊の航空機が観られる

マニアはミリタリー系のイベント開催情報を調べて把握していますが一般の方はなかなかそんな楽しい無料イベントの存在すら知らないことが多いようです。でもお誘いして参加していただくと楽しいと言われることが多いのです。

今回は3つのSNSで発信しました。

- ① Facebook（友達 4,500 人）
- ② Instagram（フォロワー 1,300 人）
- ③ X（旧 Twitter）（フォロワー 1,000 人）

特に X での投稿では閲覧数が 1.1 万人という反応を得ました。

実際にどれだけの誘客数に繋がっていくかを追うことはできませんが、知っていただき、興味を持っていただき、そのうちの一部が石川県に足を運ぶことにつながると信じて投稿を続けています。



加賀百万石の日本酒を味わうイベントの開催

西野 由利恵

大阪府

ゆりえ日本酒の会

毎年2回（3月初旬と9月初旬）、石川県の日本酒を味わって頂くイベントを一人で実施しています。2025年3月8-9日で13回目の開催です（能登半島地震後の2024年3月2-3日に第11回目、9月14-15日に第12回を開催済）。毎回、奈良市のキッチン付きレンタルスペースを借りて、大好きな石川県の日本酒のおいしさを広めたい一心で、手作り料理と一緒に提供しています。

発災後は、被災した能登の蔵の酒を中心に提供し、売上げ金の一部と来客者からの募金を石川県酒造組合や被災地域に寄付させて頂きました（第11-13回の3回の開催で合計147,295円を寄付）。来客者には特使メールマガジンでお知らせ頂いた情報もお伝えし、現在の能登の様子を皆さんに知って頂くことができました（集客数 第11回:54人、第12回:47人、第13回:36人）。開催に際し、毎回レンタルスペースのオーナーさんのFacebookで宣伝して頂いており、このオーナーさんからも、たくさんのご寄付をいただきました。

「活動報告書」掲載一覧 令和7年3月～5月

宇多須神社節分祭記録係り 門前黒島海岸ボランティアで石川・金沢をPR

坂野 謙志

石川県

エコピブル・森林ボラ・文化財ボラ・南砺市応援市民・金沢市捕獲隊

○宇多須神社節分祭記録係りとして、金沢のPR

令和7年2月3日（月）宇多須神社節分祭にてほか

福豆入り袋、事前に4千5百袋用意 1500名程お客様参加

※行ったこと

当日、全ての光景記録撮り（奉納演奏・節分祭神事など・芸妓さん奉納踊り・福豆まき）

金沢市長 村山様・前金沢市長 山野様など、舞台への案内など 報道記者の取材案内・ほかお客様誘導

当日の記録を全て収録したCD版を神社へ納め（かつポイント写真集）、神社へ訪れるお客様に、常時賑わい模様見て戴き中。当日のメイン画像を、NHK金沢「かがのと」内の写真投稿コーナー「ことじろう写真館」に提供し、2月7日の夕方、画像を1分間程放映して戴き、金沢の風物詩としてPRして戴いた。



○輪島門前黒島漁港周辺の隆起海岸清掃ボラに参加して、石川と金沢のPR

令和7年3月22日（土）黒島漁港跡周辺隆起海岸にて 清掃ボランティア活動・実施時間9時～14時過ぎ。

※行ったこと

参加者（黒島地区住民 全国の大学生ボランティアほか）

天気は晴天だが、強風海岸の砂ほごりの中のゴミ拾いなどであった。豪雨で流され漂着した柱材などから、生活感の名残りを実感する。参加県外大学生の真摯なボランティア活動実践の様子を見て感銘する。

暫し休憩タイムに特使の名刺を手渡して、黒島の今後を前向きに話しあった。

大阪大学の学生にも名刺手渡しし、ともに爽やかな汗を流した。地元の関係者の方との語らいで、今後の黒島や能登半島の前向きな取り組みを話し情報共有させて戴いた。

金沢で、卯辰山麓地区まちづくり協議会会員をさせて戴いており、同じ、重伝建地区（輪島市黒島地区伝統的建造物群保存地区）の今後のことを関係者の方よりお聴きし、話し合いました。

